

けんこうつうしん

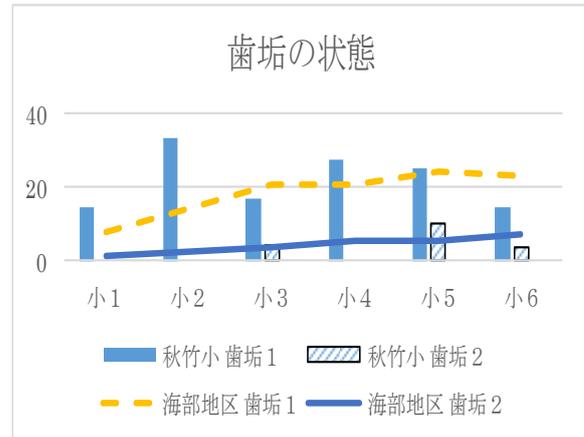
健口通信

平成27年7月16日
あま市立秋竹小学校

7月2日(木)に学校保健委員会が行われました。教職員だけでなく、PTA代表の保護者の方と児童会・保健委員会の児童が参加をしました。今回はその時の報告をさせていただきます。

本校の現状

- ・う歯に関して、未処置歯保有者率が2・3・4・5年で海部平均より高い。特に2・4・5年の男子は海部平均より10~30%ぐらい高い。
- ・歯肉の状態は、全学年が海部平均より悪く、特に4・5年生がひどい。歯垢の付着状態も3・6年以外の学年が悪く、やはり5年生の付着度がひどい。



児童に行ったアンケートの結果から、朝の歯みがきの習慣ができていない児童が34.8%もあることが分かりました。起床時間が遅いこともあり、朝はみがけていないのではないかと予想されます。また、朝に比べて夜は歯みがきの習慣が定着しているようですが、寝る前にみがく児童が多いためう歯等になる確率も高くなっているのではないかと考えています。

歯を大切にしようという気持ちは90%近くの児童がもっていますが、自分の歯みがきについて「しっかりみがけている」と答えられるのはとても少ないこともわかりました。

学校歯科医の服部先生から指導・助言

- ・歯みがきの習慣は子どもだけでは難しいので家族の意識を変えることが大切。
- ・早寝・早起きの生活リズムが大切である。むし歯の菌は誰にでもあるが、全ての人がむし歯になるわけではない。生活習慣や生活のリズムが大切である。みがけている・みがけていないだけでは判断できないところもある。
- ・毎食後の歯みがきはむし歯予防、就寝前の歯みがきは歯周病予防になる。
- ・むし歯よりも歯周炎で歯を失うことが増えている。歯をみがくことで歯周炎は予防できる。

18日からは夏休みです。生活リズムを整えていくことでむし歯や歯周病の予防にもつながります。そこで学校からのお願いがあります。

①歯みがきの後には、大人が仕上げみがきをしてください。

②早寝・早起きの生活リズムを崩さないようにしてください。



以上の点に気をつけて楽しい夏休みをお過ごしください。